

「おはようございます」
「おはようございます」
「おはようございます」

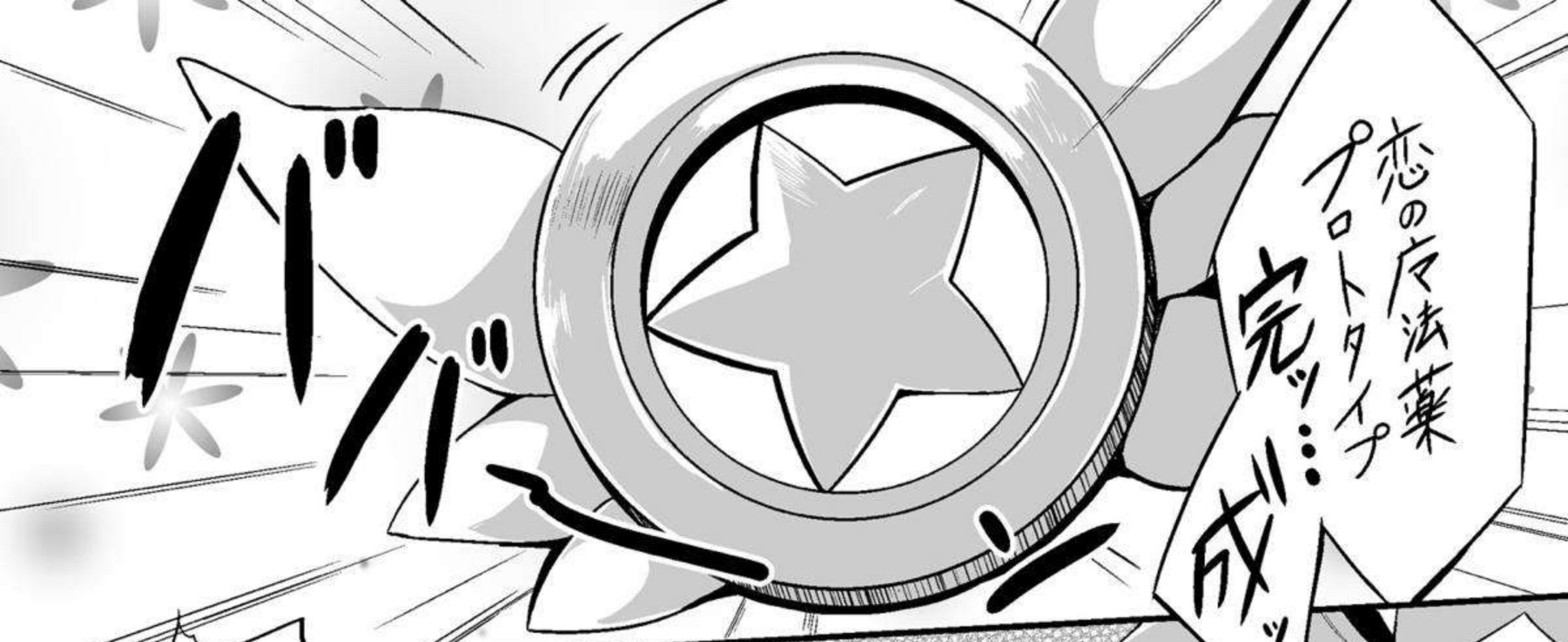


DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

エロエロ
おそろえ
フリンクエロエロ
♡





恋の魔法薬
プロトタイプ
完ッ...
成ッ



え...何?
何の話...?

待ってましたよっ!
そのまるで身に覚えがない
リアクション!

どっ...
せい!



※無印第一話

さあがにもう
魔法少女に
憧れるような
歳でもないけど
あったら便利だよな

空飛ぶ魔法とか
宿題片付けちゃう
魔法とか...

恋の魔法...

とか?

ぽああ...

ギアアアア!!

契約する前に...
こ...恋の魔法が
どうたらって...

※ツヴァイ1巻
番外編2

た...試しに
ひとつ

あの時
そんな気持ち悪い
顔してなかった
でしょ...!!

兄に対して
欲情ある事自体
既にきもちわ
シャラップ!

カメラを
止めろ!!

どうやら
思い出していただけた
みたいで

イリヤさんが
忘れてても
しょうがないん
であけごね!

おにせ、今はトライも
10巻目、ツヴァイ1巻の
ことなんご昔の事

ちなみに今は
ツヴァイよい
前の時間軸なんです
けごね

...ルビー、
何処に話し
かけてるの?

つば...

わわ?

...この話は
逸れましたが
完成しました!

うーん...

恋の魔法薬
プロトタイプ

恋の魔法薬
プロトタイプ！
別名あやしい薬！！

あやしい
薬!?

こ…これを
お兄ちゃんに…

おあ…

いえ
それはイリヤさん
用ですよ

ドキ
ドキ

ほえ…?

ちゃんとした
正規版の
調整がまだできて

刷り込み式の
正規版とは
違う方式を採用した
プロトタイプ
なのであ

ていうか惚れ薬なら
わたしが飲むんじゃ
なくて…

パタパタ

どう来ちゃいますか
どう来ちゃいますか

…というわけで説明！

血の繋がらない兄と
ハーフの小学生妹の同棲状況における
平行世界比較上の
性的進展への試験薬の
効果に関する研究

その他

おも

おもわない

2019年度

著・ルビーちゃん

はんざい
りつ

わたしの部屋、
勝手に改造
しないでほしいなあ…



本来の惚れ薬の
調整が難航しているのも
イリヤさんが原因
なのであ！

ガン

今現在
イリヤさんは
妹という地位に
がまけて

なっ……！

凜さんや
ルヴィアさんに
比べて全然つらが
立ってない
状態なのであ

しょうがない
じゃない……

妹だしい。

プ……

プル

で、この状態で
士郎さんに
惚れ薬を
使うとですねー

現状のイリヤさんでも
効果が出る確率は0

お一人を見たら
間違はなく
つらがあっ飛ばして
イベント発生であ

それは絶対ダメ！

こういうわけで
まあは士郎さんの
イリヤさんに対する
意識をどうにか
しないとお話に
ならない
ワケでございますねー

現状異性として
見られてないって
事……?

おや、思わねえ
ここも思っ
ましたか?

ぐぬぬ……

この薬は男性を誘惑
するフェロモンが出る
薬なんですね

この薬では主に
汗に含まれてまして
その汗から出る
成分が誘惑物質
になるんです

もわぁ

なんか
この絵ツラ
やだ……

誘惑……

今のイリヤさんが
飲んで少しドキッ
する程度ですけどね

少し汗臭くなりますので
外に出ない休日などに
おすすめですよ

うん……そーする



イリヤさんへの
興味がおからーになれば
あとは私にお任せあれ！

ゼロ……

うう……
今でも1は有ると
思うんだけど……

……たぶん

でも……
いいのかな？



頼んだのは
わたしの
ほうだけど……

でも……

お兄ちゃんを
こんな方法で
なんて……

イリヤさん……



先程の興味度は
士郎さんに自己削を
打って
置きましたので
間違いないですよ

おそろく
年内には攻略
されちゃって
ますね！

え……

え？

お二人とも
着実につらぐ
積んでますし？

で、イリヤさんは
士郎さんにどういう
アプローチを？

え……

やっぱり
私……
これ使う！

おおっ！
この主体性のない
決断力！

その意気
ですよ！

その結果

イリヤ……
大丈夫か？

……うん

ルビーは

そうであが……
イリヤさん……
この程度の薬もだめな
お子様でしたかあ……

とか言っただっか
行っちゃったし……
ずいぶんかつく

風邪をひいて
倒れました

熱は徐々に
引いてきてる
みたいだ……

まあ……

とりあえず
今日は日曜日だし
部屋でゆっくり
してるんだぞ

うん……

ごめんね
お兄ちゃん……

今日はお兄ちゃんと
二人っきりなので
これはこれで……

37.8℃



何処に行ってるんだらうね？

あはは……

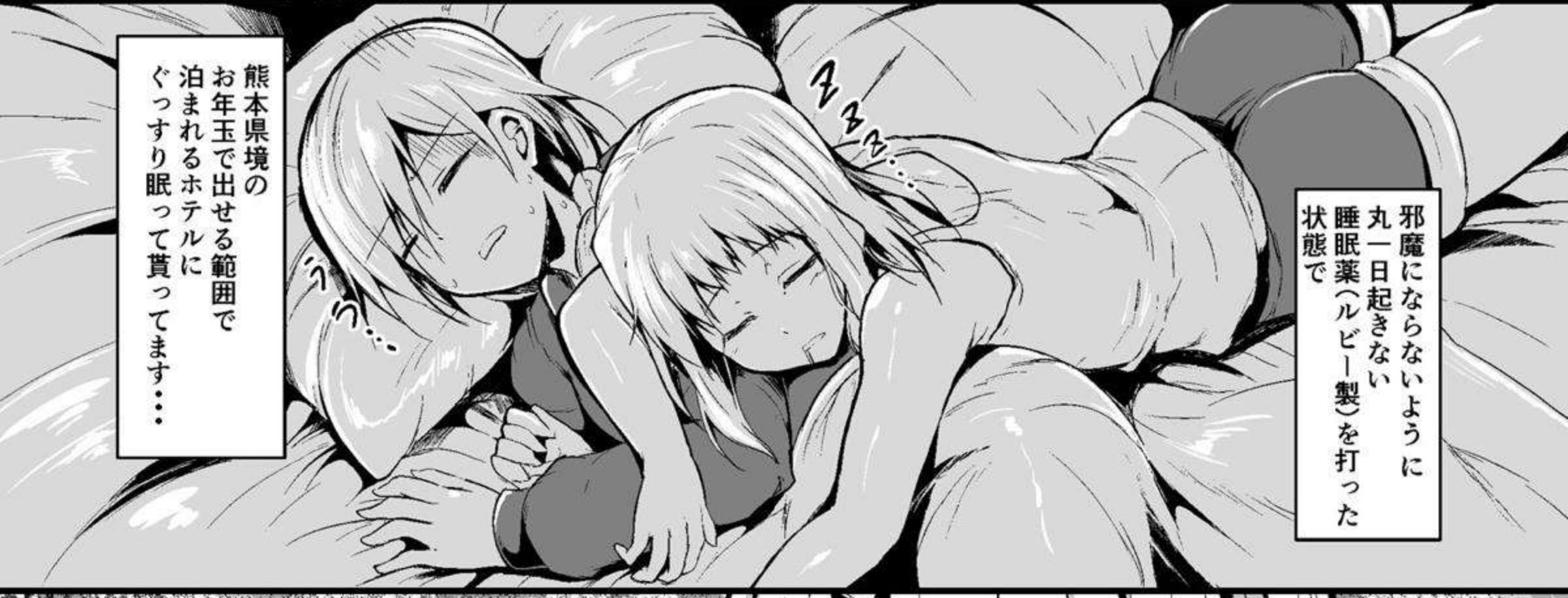
なにをいってる？

まあ俺しかいないから……
二人共こんな紙置いて何処かに行ってるらしいし……

ごかげきます。たぶん明日もどります

行き先も連絡先も書いてないぞ……

知っているけど



邪魔にならないように丸一日起きない睡眠薬(ルビィ製)を打った状態で

熊本県境のお年玉で出せる範囲で泊まれるホテルにぐっすり眠って貰ってます……



うん……とっても罪悪感がすごいんだけど……でも……自腹は切ったから……

お、おいイリヤ……

持てる財力を割と使って極力評判のいいホテルを……
……弱耐性ダウンのお薬を打って
……おきまあれでお二人は
……居ないほうが良いですよ
……正直お薬飲んだイリヤさんでも
……きいきい負けたまあからね……
……っていうから仕方なく、
……そうこれは二人を
……守る必要悪ツツツツ
……最大の効率と最小の浪費
……最短のうちに処理をつ
……これが最善の……
……また具合が悪くなったのか……？
……なんかがごめんなさい。

ドキ
ドキ



イリヤ……
お前その汗……

でも結局それも無駄に……

うわ……
ほんとだ……

そうだった……
薬の効果で……



ほえ？

しょ……

だ……大丈夫
だよ？

本当か……？

うん！
全然だいじょうぶ！



後で着替え
持ってくるから

むう……

嬉しいけど……いつも通りの
お兄ちゃんだ……

せ……背中
拭くけど……

他は一人で
できるよな？
イリヤ……

服の……
下とかさ……

う、うん……



……おや？

やっぱり妹としてしか
見られて
ないのかな……？



本来ならセラに
お願いしなきゃ
いけないんだろうけど

嫌だったら
言うんだぞ...

そ、そんなこと
ないよ...



イリヤも
女の子なん
だから...

お兄ちゃんの
反応が明らかに
緊張している...!!

ドキドキしている!!



いける!
いけるよ
ルビー!

イリヤ...

ここから徐々に
お兄ちゃんとの距離を
詰めていけば...
そのうち恋人にだって...



以前さ...
風呂場でイリヤの
体を見たときから
気になってたんだ...

お...
お兄ちゃん?

...え?

にゅ...



だってあの薬は
少しドキドキさせる
だけなんでしょ...?

待っ...

お兄ちゃ...

だめっ...!!

どうしよう...
どうしよう...?



少し
膨らみかけてる
んだな...

お兄ちゃん...っ
急になんて?

おにゅ...

おにゅ...



イリヤ……ッ!

正気にもどろ……

きやッ!

だめだよ……
お兄ちゃん……

私達……兄妹
なんだから……

ブル……

ブル……

は……

は……



きつと薬の影響だ……
どうにかして
お兄ちゃんを
正気に……

あ、あのね……
お兄ちゃん……

好きなんだ……
イリヤ

妹としてじゃ
なくって……

女の子として

——っ!



は

は

何も覚悟なんて
できてない……

キスしても

いいか……イリヤ?



正気じゃないって
わかってるのに……
頭が真っ白に
なっちゃった……

えっ……あっ……

お兄ちゃん……
わたし……ッ

こんなの……
ずっと先の事だと
思ってたから……

ドオ……



ほんの少しだけ
女の子として

あ...

見てもらえれば
それで良かったの...

待って...

こんな形で
なんて...

待って...

おにいちゃ...

ヤダよ...お兄ちゃん
こんなの...!!

おにいちゃ...
んんっ...

あ...

ほ

ほ



正気じゃなくつても
お兄ちゃんに
される事だもん

拒み方なんて
わたし...
わからない...



もっとイリヤの
色んなところが
見たいんだ...

あ...
お兄ちゃん...?

イリヤ...
いいよな



大丈夫…
俺に任せて

そんな
とこ…っ

イリヤ…

え…っ

あつ…

お…お兄ちゃん？

ああつ！

今…なんか
へん…っ！

濡れて
きたな…

なに？



なに…これっ

だ…め…

これ…
おかしいの…

変な気分…
知らない…
こんなの知らないッ

お兄ちゃん…
こ…これやめてっ！



お、お兄ちゃ...

イリヤ...



大丈夫だよ...
イリヤ...

気持ちよくなる
だけだから

おねがいっ...
お兄ちゃ...



漫画に出てくる
恋人は...みんなキスで
幸せな気分なの...



だめ...っ

こわい...っ
こんなの知らな...

どうして...



なんでわたし...
こんなところ触れられて
キスよりも...



あ...あ...あ...

あ...っ



え...??

これなら
イリヤも大丈夫
そうだな

怖がらせて
ごめん...でも



あ……っ♡

お風呂場で
見た時より……
おっきくなってる



イリヤ……
一つになろう

イリヤ……
いいよな？

ひと……っに？
おにいちゃん……
何するの……？



あああっ……!

く……
イリヤッ!



え……
もしかして……

ま……
待って……

待って……待っ……!

お兄ちゃん……
そんなの入らな……



すごく
痛いのに……

はあ……
はあ……

これで……
俺達……恋人同士に
なったよ……

お……お兄ちゃんと
恋人同士……?

それ以上に
嬉しくて……
幸せでいっぱい
なってる……っ

わたしには
知らないことばかり
なのに……

俺のものに
なるのは嫌か？

私の身体も……
頭の中も……

全部お兄ちゃんの
思うままになってる……

ううん……
そんなことない

正気じゃなくても
お兄ちゃんは素敵で……

知らない間に
こんな身体に育つ
なんて……

だったら
お兄ちゃんに全部
捧げちゃってもいいよね……

誰かに犯されたら
どうするんだ……！

ご……
ごめんなさい！

でも……私もう……
お兄ちゃんのものだから

身も心も……正気も





んう...
おにいちゃ...

ああ...
俺はイリヤの
ものだ...

お兄ちゃん...

好き...

わたしはおにいちゃんの
ものだから...

何があっても
離さないぞ...

くっ...と
イリヤ
気持ちいいよ...

私も...っ
身体が変なの...♥

凜さんや
ルヴィアさんのもの
なんかにならないで...

おにいちゃ...んんっ

んは...

ギョウリンッ

アイッ
アイッ
アイッ

アイッ
アイッ
アイッ

アイッ
アイッ

アイッ

ちゅっ

ちゅ



イリヤ……
イリヤ……ッ！

えっ……
あ……

お兄ちゃ……激しく
いやあ……っ♡

くる……ぎちゃう！



ああ……
だめ……
ソワソワする……

ああっ……♡



イリヤ……
俺も……出すぞ……！

いいな！

お兄ちゃ……
何……？

わかんない……
わかんないよ……

お兄ちゃん♡

おにいちゃ……



お兄ちゃ...
今お腹に何を...

何か...
お腹の中に
でてる...ツ♥

ああああ
ああああッ♥

すごく熱いの...
お兄ちゃんから
何がでて...

んひい
いいい!



待って...今本当に
何かがきて...
わたしまだ

今出したのは
精液だ...ツ

いつかはこれで
イリヤも
孕むんだ...

お兄ちゃん...?

あああッ!



お兄ちゃん……ッ！
お兄ちゃん！

あああ
あああああッ！



お兄ちゃん……

だ、だめだよ……
まだ赤ちゃん
なんて……



お兄ちゃんが
そう言うなら……

あ……ッ！

だから今は
本気で孕むつもりで
もいいんだ！

イリヤの成長なら
まだ心配いらない！



今ここで
お兄ちゃんの
あかちゃん孕むッ！

あああ
ああああッ！

なるっ……♡
わたし……ッ♡



また出すぞ……！！



お兄ちゃん
んあ

んあ

んあ

んあ

んあ

んあ

んあ

んあ

イリヤ……

お……
おにいひゃ……

がっ

がっ…

びっ

でも……
恋人……あれ？

愛してるよ……
イリヤ……

お兄ちゃんの子供を
孕むんだから奥さん
だっけ……？

あ……
頭のなか真っ白……

びっ

びっ

わたし……
お兄ちゃんの
妹で……

私もお兄ちゃんの
赤ちゃん欲しい……

びっ

イリヤ……
まだいけるか？

まだ……
なんだろう？
私達なにしてたんだっけ？

う……ん……

あっ

ぎゅ

はっ

でも……お兄ちゃんのこと
言う事ならさっさと何でも
大丈夫……



イリヤ……
好きだ！

ずっと俺と……

お……おにいっ……
あああッ！



あああ
あああッ！



もっと強いの……

気持ちよすぎて
わたしも
頭がおかしく
なっちゃった……



頭が霞がかって
自分で何を言ってるか
わからなくなってきた……



お兄ちゃん……

おにいちゃん



幸せで

気持ちよくて



そこからの事は
あんまり覚えてない

わたしもお兄ちゃんも
夢中だったから

だんだん何も考えなくなつて...



だんだんと言葉も
なくなつていつて...

まるで動物さんの
鳴き声みたいな
声しか出なくなつて...

何度も意識が弾けて



眼の前にあるそれが
とつてもおもしろいから
お口に頬張つてるか...それ以外は

わたしのなかに
入れてもらつて...

何度も精液を
入れてもらうの...



ずっとこんな幸せな時間が続けばいいな...

ううん...違う、きつとこれはずっと続けるために...

三人で壊し合ってるんだ...



この夜が終わっても...

お兄ちゃん...

わたしはもう...お兄ちゃんのものだからね



この微熱が下がっても

もう戻れないように三人で必死に印を刻みあつてる...

お兄ちゃんが正気に戻っても

明日も明後日も...ずっとずっと先もイリヤを好きにしていいんだよ...

だから...

お兄ちゃん…
イリヤの膣に
出して…っ

もっとなだしに
夢中になって…

きもちよくなって
壊れてしまっても
お兄ちゃんが
居れば平気だよ…

~~~~~

やっと意識が  
慣れた頃には…

もうすぐ朝に  
なろうとしてて…

私もお兄ちゃんも  
もう…

微熱はもう  
下がってて…

はー

ん…

はー

はー







あとがきです。

ASTRONOMY及びSeN個人の平成での最後の作品です。

今月で平成が終わるならそうです、平成って今月でおわるんですよね？間違っていないですよね？

というわけでイリヤ本です。

今までコミックスタジオという古い漫画作成ソフトを使っていたのですが

今年になってちょこちょこと、現在ほとんどの作家さんが使っているであろうクリップスタジオという漫画作成ソフトを使っています。この同人誌もそうです。

新しいソフトを使っただけの漫画作成というものにあんまり自信がなかったものですから

どうせなら今まで書こう書こうと思って書いてなかったイリヤ本をいい機会だから書こう

と思ったのが動機です。

清姫の本は手に馴染んでいたコミックスタジオでの作業だったので

新しい仕様との違いに戸惑いが大きいのではないかと思ったのでクリップスタジオで作る作品の

一発目には避けたかったのもあります。実際この本、特急10%アップで入稿予定なのですが

内心「コミスタなら……ッ！コミスタなら通常入稿に間に合ってた！」と思わないでもないです。

まあ、確実に妄言なのですが……。

今回のイリヤ本、どうでしたでしょうか？

実際にはまだネーム状態で【その後も更にエッチな事する】【オチ】

という部分が12ページちょいあったのですがこの本はイリヤと兄の関係を決定させる

という部分で一旦切ってます。締切と作業量的な理由で。

なので、この本自体はキリのいいトコで終わってるとは思いますので

この本だけで完結させてもいいと思ってると同時に続きをもしかしたら気分を書くかもしれません。

というかこのままだとルビーがひどい薬を使ってイリヤがひどい目に遭うというだけなので

ルビーの善意みたいなのが描けてないのはちょっと残念ではあるのです……。

まあ続きを描くとその後のクロエのお話も書かなきゃならなくなって

その善意も若干台無しになるというのが脳内プロットなのですが。

元々、美遊とお兄ちゃんがイチャイチャする本を作りたくて

その物語の逆算でお話を考えたのですが、んー………続きを描くかどうかはまだ決めていません。

タイトルも続くなら「いもうとは〇〇的に〇〇したい」という感じにできるようにとが

用意はしてはいるのですが、うーむ……。

この本手にとって頂いて、ここを読んでいただいている貴方はどうおもいます？

関係ないですが、この作業してる間の垂れ流しで

機動戦士ガンダム0083をバンダイチャンネルで買って見ました。

FGOの虞美人さんかセミラミスさんにシーマさんのコスプレしてほしいなって思いました。

奥付

発行：ASTRONOMY

作者：SeN(astronomy100@gmail.com)

発行：ねこのしっぽ(<https://www.shippo.co.jp/neko/>)

発行日：2019/04/29(COMIC1)